

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現状では、運営推進会議を二ヶ月に一回以上開催するのは難しく、年二回程度の開催にとどまっている。	当面の目標は、年四回の開催とし、目標達成後は一回でも多く開催できるよう取り組んでいく。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族や民生委員、安心ケアセンターの方等の都合で一度に集まらない場合は、各々別日程で開催する。 ・利用者と食事をした後に、話し合いの場を持つ等、気軽に参加して頂ける環境を作っていく。 	12ヶ月
2	13	研修等にはなるべく参加する様になっているが、職員を育てる為の取り組みは、まだ十分であるとは言えない。また、外国人の職員が増え、記録ができなかったり、細かい部分での意志疎通が難しい部分がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が「介護」という仕事を理解し、皆が同じ認識の下、同じ事が出来るようにしていく。 ・外国人の職員が積極的に働ける環境を作っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等でテーマを決め、勉強会を行う。 ・個々の能力に合わせて、個別指導を行う。 ・外部研修への積極的参加。 	6ヶ月
3	36	利用者がトイレや浴室を使用している時に、カーテンがきちんと閉まっていないことがある。	利用者の尊厳やプライバシーが損なわれないように、十分配慮したケアを行えるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議や申し送り時に職員個々の意識を高める。 ・気付いた時に、その都度注意をしていく。 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月